地域情報誌　2024年11月号　第175号

おばらだより

みんなの和で 元気な暮らし
未来につなぐ 里山おばら

桜バス 予約はこちら
☎ 65-3131

土の色の違いに目印をつけています▲

▼発掘２日目に見つかった焼き物のかけら

※現場は遺跡の保護のため埋め戻しています。現在この状態を見ることはできません。今回の調査結果については確認でき次第、改めてお知らせする予定です。

今月の表紙

市場城跡　五百年の謎を解き明かせ！

10月7日（月）から10月11日（金）までの5日間、市場城跡（市場町）にて本丸の発掘調査が初めて行われました。発掘調査は本城小学校区発展会と豊田市役所文化財課が中心となり、小原地区在住の希望者や一部の小中学生も調査員として参加しました。

初日は小原中学校の1年生が、2日目は本城小学校の3年生から6年生が参加し、今から五百年前にあった城の痕跡を熱心に探していました。この辺りの本来の土の色である赤茶色の地面に対して、黒っぽい土が現れたところは歴史の手掛かりが見つかる可能性が高い範囲です。発掘2日目のこの日はまず土の色を見分け、手掛かりが見つかりそうなエリアを絞っていきました。その途中、城のあった時代のものと思われる焼き物のかけらが見つかり、現場が沸く場面もありました。

本城小学校では、総合的な学習で名古屋城と市場城の比較を行っていたこともあり、児童たちは今回の発掘では何が出てくるのかと、興味をもって参加している様子で、帰り道では「面白かった！」と感想を聞かせてくれました。大人も子どもも歴史に思いを馳せた一週間でした。

Data

人　口　3,209人（-８）
男性　1,559人（-５）
女性　1,650人（-３）
世帯数 1,477世帯（-１）
令和6年度出生者数　2人
10月1日現在（　）内前月比

Pick Up

2 地域会議だより
令和7年度わくわく事業募集のご案内

3 小原地区のわくわく事業をご紹介します！

※おばらだよりは豊田市ホームページからも見ることが出来ます。　http://www.city.toyota.aichi.jp/

豊田市役所小原支所　〒470-0592 豊田市小原町上平 441-1
Tel:0565-65-2001　Fax:0565-65-3695　E-mail:obara-shisho@city.toyota.aichi.jp

地　域　会　議　だ　よ　り

おばら みらいプラン

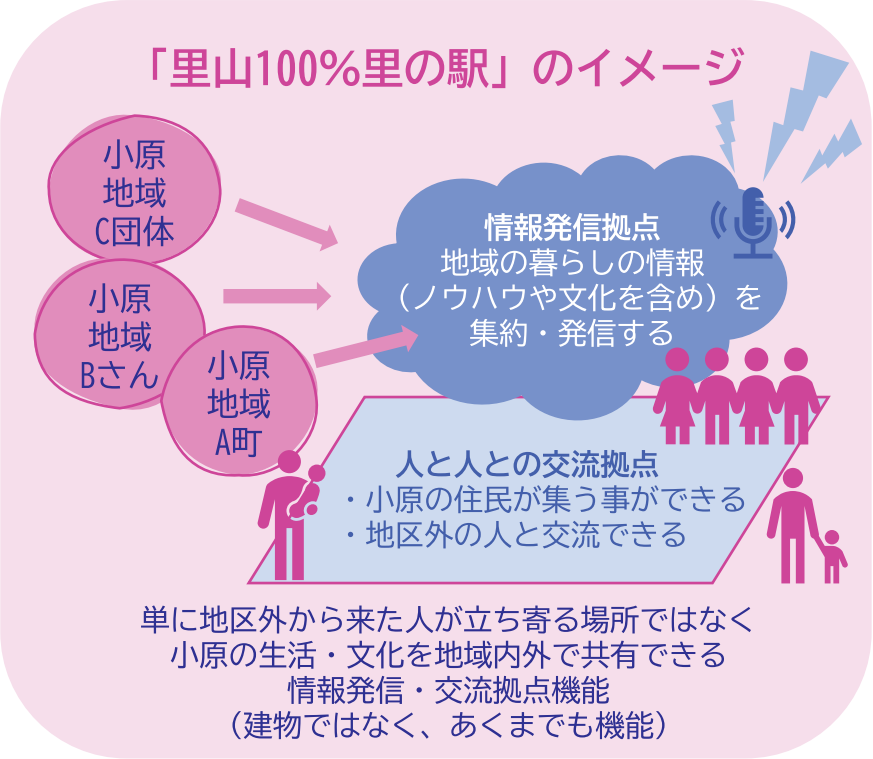
●地域会議とは？
地域の様々な課題や問題を地域住民自らが考え、解決するために、中学校区単位に設置された行政機関です。地元のことをよく知る地域住民が委員となって、暮らしをよくするためのまちづくりを検討しています。

現在、地域会議では第２期おばらみらいプランが重点事業として掲げている、生活文化交流拠点事業のうちのひとつ「里山100%里の駅」について議論しています。「里山100%里の駅」が目指すものは、観光を目的とする施設（一般的な「道の駅」のイメージ）とは異なり、定住促進を目的とする事業です。主に軸としているのは下記２つの機能です。

①情報発信拠点：
定住促進に関わる情報が集まり、それを発信できる

②人と人との交流拠点：
小原地区の地域住民が集まることができ、地域外の人とも交流できる

具体的には・・・
- 田舎暮らし体験ができる
- 子ども同士が交流できる
- 小原の食文化の継承ができる
- 高齢者の活躍の場
- 学びあい、教えあいができる



地区内外の人との交流が生まれ、小原の魅力と情報が集まり、地区内外に向けて発信できる拠点を目指し、里の駅が持つべき機能は何か？「小原らしさ」とは何か？を引き続き、議論していきます。

令和7年度わくわく事業の活動を募集します

わくわく事業は、地域資源（人材・文化・自然など）を活用して、「地域課題の解決」や「地域の活性化」に取り組んでいる団体の事業を支援する制度です。

【わくわく事業の流れ】

事業の申請
令和6年12月16日（月）～ 令和7年1月17日（金）

↓

審査説明会
令和7年1月31日（金）　@小原交流館

↓

公開審査会
令和7年3月1日（土）　@小原交流館

募集期間

令和6年12月16日(月)～令和7年1月17日(金)

＜窓口受付時間＞　午前8時30分～午後5時15分
（期間内の土日祝、12月29日～1月3日は除く）

◆対象団体：　5人以上で構成される団体
◆補助対象：　事業の目的を達成するために直接必要な経費
（補助率及び補助額に制限あり）
◆応募方法：　募集期間内に必要書類を豊田市役所小原支所に提出
（書類は市HP又は支所で配布）
◆審査方法：　書類審査及び公開審査会における質疑応答で実施

ご興味がある方は豊田市役所小原支所までお問合せください。
【市役所小原支所　☎65-2001】

小原地区のわくわく事業活動をご紹介します！

「わくわく事業」とは？　合言葉は「わたしたちの地域は、わたしたちの手でもっと住みよくおもしろく」
地域の資源を活用して、「地域課題の解決」や「地域の活性化」に取り組んでいる団体の事業を支援する制度です。今年度小原地区では、豊田市で最も多い23の事業が活動を進めています。

小原４楽夢
おばらふぉーらむ

おばらふぉーらむ
小原4楽夢　主催
OBARAやまざとコンサートⅣ

当日は
みんなで一緒に
歌いましょう！

出　演：VARIELE（ヴァリエレ）
（ドラム　木村和彦　ソプラノ　安達陽香　エレクトーン　木村賢範）

日　程：12月1日（日）
開　場：12:30
開　演：13:30
会　場：小原交流館
定　員：先着300名
✿予約不要、入場料無料です

後　援：豊田市、公益財団法人　豊田市文化振興財団

小原４楽夢は、今年で結成５年目。「地域住民と創りあげるコンサート」を毎年開催しています。今年の見どころはエレクトーンが奏でる多種多様な音色です。「小原の情景」映像を背景に、出演者と参加者が一緒になって楽しみます。
ぜひご家族、ご友人とお気軽にお立ち寄りください。

＜事業内容＞
「地域住民と創りあげるコンサート」を開催し、文化と芸術薫る地区として、郷土への愛着と誇りの醸成を図る。

桜宴花
さくらえんか

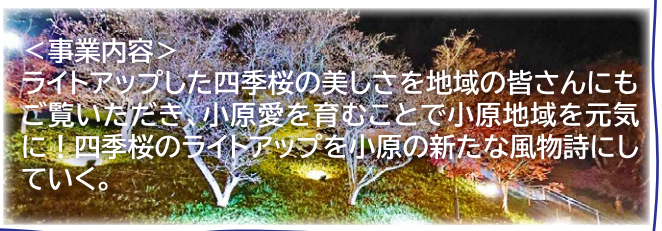
四季桜ライトアップ

日　程：12月7、8日（土、日）
時　間：午後5時～午後8時
場　所：小原ふれあい公園

日中とは一味違う四季桜の表情をこの機会にぜひご覧ください

✿団体代表よりご協力のお願い✿
今年はエリアごとに異なる演出をします。来場者の皆様にはアンケートでお気に入りのエリアに投票いただきたく思っています。皆様の意見、投票を参考に次年度以降の四季桜ライトアップをつくりあげていきたいと考えております。ぜひ御協力をお願いします！

桜宴花は、小原の手筒花火の代名詞として地域の皆様に愛されている「小原宴火」から生まれた、若手を中心とした団体です。
四季桜のライトアップを小原の新たな魅力とすべく、今年から新たに独立した団体としてスタートしました。
今後の活動にぜひご注目ください。



＜事業内容＞
ライトアップした四季桜の美しさを地域の皆さんにもご覧いただき、小原愛を育むことで小原地域を元気に！四季桜のライトアップを小原の新たな風物詩にしていく。

おばらのできごと

10月19日（土）道慈小学校　運動会

◀低学年表現（ダンス）

◀高学年表現（ソーラン）

10月19日（土）、道慈小学校で運動会が開催されました。「道慈小パワー全開！ 勝利の栄光をつかみとれ」をテーマとした今年は、競技種目に「宝取り鬼」「親子競技」が新たに加わり、全８種目の競技で勝敗を競いました。
学年縦割りで紅白チームに分かれた児童たちは、共に協力し合いながら、日頃の練習の成果を存分に発揮しました。
また、低学年・高学年それぞれの表現（ダンス・ソーラン）では、児童たちが道慈っ子パワー全開のパフォーマンスを披露し、会場の保護者等から大きな声援や拍手が送られていました。

Toyota DECASU PROJECT 2024に小原地区にゆかりのある6つのプロジェクトが選出されました

Toyota DECASU PROJECT(とよたデカスプロジェクト)は豊田市の魅力を市内外へ発信するためのアートプロジェクトの企画案を募集し、実現をサポートする事業です。
小原和紙をはじめとした小原地区の文化や自然、地域性を題材・素材とした企画が数多く実施され、小原が注目されるきっかけとなるのはうれしい限りですね。

ひとつひとつの
プロジェクトの詳細は
こちらから ▶

1 見える、見えない、そのあいだ

9月7日(土)～15日(日)　企画者:鷹巣由佳

寿ゞ家(足助)にて小原和紙を使用したフロッタージュや日光写真で見えないものを集めるワークショップ、旧鈴木家住宅(足助)にて小原和紙やアートブックを使用したインスタレーション(空間を構成し、空間全体を作品として体験させる)展示を実施。

2 -明かりと戯れ影と遊ぶ- オバラおかげ祭り

企画者:オバラあかりの華プロジェクト
さまざまな大きさ、形の影絵スクリーンを設置。
影で遊ぶファンタジーワールド。

3 ららら繋がるわたしたちのこえとこえ 緑のアートスペースにおいでん

企画者:永田佳暖
ひとりひとりの声を録音し、それをもとに音楽作品を制作。
完成した作品は後日YouTubeで公開される予定。

4 つむぐクエスト～小原和紙で時間旅行～

企画者:水野優菜
冒険者として素材集めのクエストに挑み、小原和紙を制作。
その和紙に冒険での出来事をしたため、未来の自分に送る。

10月6日(日)、上記3つのプロジェクトが和紙のふるさとで開催されました。

5 豊田小原「限界音祭」

10月26日(土)　企画者:水野茂朋

小原にある広大な採掘場(東郷町)で市民から集めた音(声)を巨大な音で再生。その体験をSNSで発信。

6 Fujioka Art Project

10月27日(日)
11月3、16日(日、土)　企画者:愛知県立加茂丘高等学校3年

イベント来場者に小原和紙を貼ってもらい、小原・藤岡の四季を表す大きな絵を制作。
小原地区では下記にて実施。
11月16(土) 和紙良いフェスタ
会場: 豊田市小原和紙のふるさと

大草子育て支援センターからのお知らせ

12月～2025年2月までの間は、園舎工事のため育児講座(イベント)はお休みします。

園庭、室内開放は、これまで同様ご利用いただけます。予約いただく必要はありませんが、行事等で室内の利用ができない場合があります。詳しくはこども園にお問い合わせください。

【園庭・室内開放】

平　日: 午前9時～正午、午後1時～5時

【問合せ】大草こども園　☎65－2045

小原福祉センター ふくしの里からのお知らせ

利用時間	午前10時～午後4時	
利用料	60歳以上の方、障がい者、児童	1人300円
	一般	1人600円

【問合せ】小原福祉センター　ふくしの里
☎65-3350(日曜・祝日・年末年始休館)

小原交流館だより

豊田市小原交流館
小原地区コミュニティ会議
豊田市永太郎町落 681－1
TEL / 0565-65-3711
FAX / 0565-65-1189

交流館講座案内

12月14日（土）
13：00～15：30 開催！

みんなのサロン「おばらのまんなか」

体験コーナー
- クラフト体験
- マンドリンの試奏
- 外国の楽器の試奏

販売コーナー
- 手作りパン
- 米粉シフォンケーキ

クリスマスコンサート！

【出演】第１部　13:20～14:00
マンドリンアンサンブルけやき

第２部　14:30～15:00
Pocca²(ぽっか ぽっか)

【場所】ふれあいほーる
【対象】どなたでも（申込不要）

まんなかフリマやっちゃおう！
～おうちで眠っているものを役立てよう～

【内　容】本、服など不用品の販売 (家電、食品は不可)
【場　所】ふれあいほーる (1 ブース 1.5m×2m)
【対　象】どなたでも 先着 9 ブース
(保護者の見守りがあれば子どもも出店可)
【出店料】無料
【申込み】11 月 14 日(木)から先着順

※詳細はチラシをご覧ください

歌舞伎伝承館事業報告

ロビー展示

井郷交流館にて

11月10日(日)まで展示中です。「井郷地区ふれあい祭（10/20）」で歌舞伎ブースとして展示しました。

令和７年小原地区二十歳のつどい実行委員

『令和７年小原地区二十歳のつどい』の運営に携わる二十歳の実行委員５名が決定し、9月15日(日)顔合わせを行いました。実行委員会として青少年福祉部会長も同席し、今年度の二十歳のつどいについて和やかに話し合いました。

《二十歳の実行委員の皆さん》

近藤志保　大内優奈　岳下侑生
平田侑資　山田敦雅　（敬称略）

コミュニティ会議より

〈文化部会〉「視察研修」

９月28日(土)に足助城、足助交流館、旧鈴木家住宅などを訪れ史跡視察研修を行いました。足助地区の文化部会とも交流を深めることができ、地域の歴史文化について考える機会となりました。

〈スポーツ部会〉「小原ニュースポーツ大会」

９月 29 日(日)に緑の公園で開催し、約 400 人が参加しました。各小学校区２チーム編成・計６チームが、ペタンク、グラウンドゴルフ、新種目のスポーツ鬼ごっこで熱戦を繰り広げ、小原中部小学校区が総合２連覇を果たしました！

▲優勝チームの皆さん

和紙のふるさと通信

http://www.washinofurusato.jp

豊田市永太郎町洞 216-1
小原和紙美術館　TEL0565-65-2151
和紙とうるし工房　〃
和紙工芸体験館　TEL0565-65-2953

◆展覧会ご案内◆

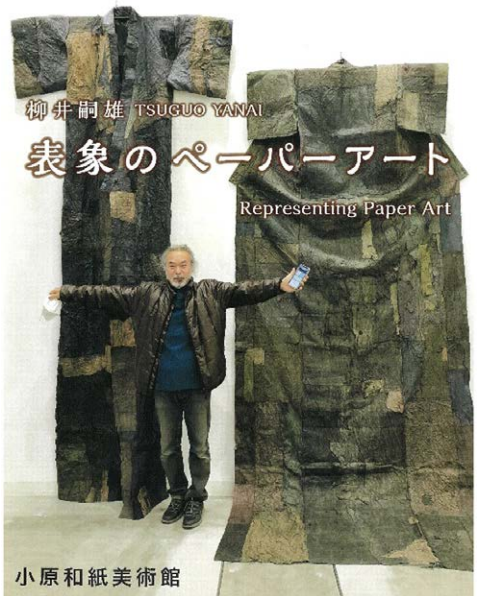
柳井嗣雄　TSUGUO YANAI

表象のペーパーアート　Representing Paper Art

2024 年 11 月 1 日（金）～12 月 1 日（日）　小原和紙美術館

柳井氏の制作活動の始まりは版画。紙素材の表現のため全国の和紙工房を訪ね歩き、様々な技法を体得しました。伝統的和紙すき産地に入り、職人の協力の下で制作し和紙の特性を学びました。また知り合った外国人からは、日本人の視点を超えた和紙の用途の幅広さを示唆されたといいます。

柳井氏は「紙をすくという技術ではなく、紙を構成する繊維素材そのものに興味を抱く」ようになったそうです。そんな柳井氏の作品をポスト豊田国際紙フォーラム事業として、ここ小原和紙美術館で展示します。なかなか小原和紙美術館では見られない作品です。またとないこの機会にたくさんの皆さんに柳井氏の作品をご覧いただき、紙の素材と表現の奥深さを感じていただきたいと思います。



おばらマルシェ　With　和紙良いフェスタ

令和６年１１月１６日（土）

会場　小原和紙のふるさと
時間　10:00～15:00　少雨決行

今年で３回目となる『和紙良いフェスタ』と『おばらマルシェ』のコラボ開催です。

ー　大道芸人さんがやってきます　ー

ワークショップや琴の演奏などいろいろな催しもご用意しました。今年も多彩なイベントや楽しいワークショップで大人の方もお子様も楽しんでいただけると思います。
どうぞお楽しみに！

今年のワークショップは
「My 箸ぶくろ」　と
「和紙の花ランプ」

豊田小原和紙工芸作家工房巡り

開催日：11 月 23 日（土）
バス：午前 9 時から約 1 時間ごとに出発
発着：小原和紙のふるさと駐車場
工房：福岡小次郎工房、山内昇平工房、加藤英二工房
※・小原和紙のふるさとから和紙工芸作家の工房を巡回する無料バスが出ます。
・工房は変更になることがあります。

産業フェスタに参加しました

10 月 5 日（土）・6 日（日）に豊田スタジアムで開催されたとよた産業フェスタでミニまんまるライトづくりを行いました。両日とも長蛇の列ができる盛況ぶりで、豊田小原和紙の魅力を伝えることができました。

ワークショップの様子